

Aim High - 志高く -

『スコラ手帳』を効果的に活用しましょう！

第1回家庭学習時間調査において、最長時間（休日平均：800分）の家庭学習に取り組んだNさん。

Nさんのスコラ手帳の中身を見せてもらいました。

手帳の各項目「目標」「メモ」「1週間の振り返り」欄にきちんと記入してありました。また、あらかじめ学習計画を立て、それに基づいて実際の学習時間を記入しているため、計画通りに学習を進められたかが一目瞭然です。

自分のスコラ手帳の活用・記入の仕方と見比べてみよう！

異なった目標が定めてあります。

各教科からの時間をメモしています。

1週間の振り返り、自分の学習点に基づき、対策を考えています！

学習記録をする際に
左側を【学習計画】
右側を【家での学習記録】
に分けて記入してあります。
1日の家庭学習が計画どおりに進められたか、自分で振り返りができますね！

なぜ『手帳』の活用が大切なのか？

日々の「家庭学習時間の確保」はもちろんですが、後期は『スコラ手帳』の効果的な活用を意識して、毎日の家庭学習に取り組んでみましょう。

先生方も、ご自分の手帳を活用して、スケジュール管理や授業計画をされています。社会人にとって『手帳』は必須アイテムです！提出締切やTo Do リストをきちんと手帳に記入し、スケジュールを自己管理していくことが求められます。

スムーズに仕事を進めるための「自己管理能力」を今のうちからしっかりと身につけておきましょう！

皆さんに関係のあるキーワードです

Society 5.0 を知っていますか？

Society 5.0で実現する社会は、IoT (Internet of Things) で全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され、今までにない新たな価値を生み出すことで、これらの課題や困難を克服します。また、人工知能 (AI) により、必要な情報が必要な時に提供されるようになり、ロボットや自動走行車などの技術で、少子高齢化、地方の過疎化、貧富の格差などの課題が克服されます。

社会の変革 (イノベーション) を通じて、これまでの閉塞感を打破し、希望の持てる社会、世代を超えて互いに尊重し合あえる社会、一人一人が快適で活躍できる社会となります。



このような社会を生き抜くためには、どのような力を身につけるべきでしょうか？

内閣府HP「society5.0」より